



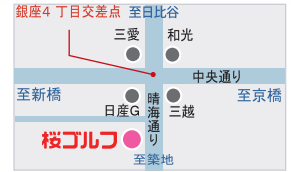
株式会社 **桜ゴルフ**  
 東京都中央区銀座5-9-1 銀座コティビル3階  
 (銀座4丁目交差点より1分)

銀座本店 伊勢丹新宿店 そごう千葉店

【お問い合わせは】

0120-83-5021  
 本社営業部 03-3572-8511  
 伊勢丹新宿店 03-3358-9181

https://www.sakuragolf.co.jp

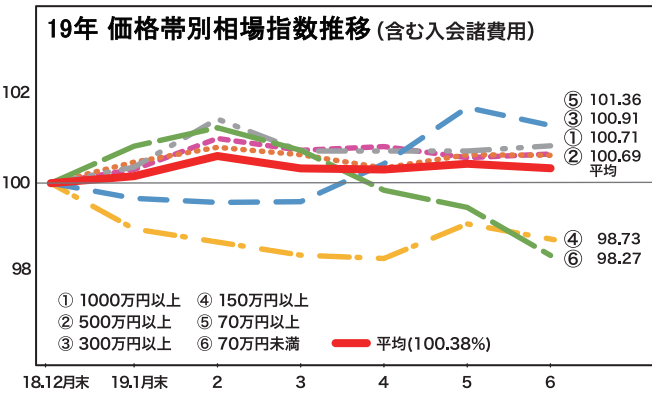


緩やかな上昇で始まった今年の関東圏会員権相場は、3月の一服を経て強含みに転じたあと小幅な上下動を繰り返して、6月末時点では年初比0.4%の値上がりとなりました。堅調な相場推移をリードしているのは、お手頃上位と中堅及び高額伸びです。名変料等を含む価格帯で見ると、突出する値上がりを見せる70万円以上(+1.4%)と、300万円以上(+0.9%)の中堅、そして1000万円以上(+0.7%)並びに500万円

お手頃上位・中堅・高額が支えた上期相場



草分けとしての使命を  
 佐川 八重子



以上(+0.7%)の高額が平均相場を押し上げています。個人層の根強い会員志向を映して、お手頃価格帯ではホームコースのクラスアップが進んで70万円以上に人気シフトしました。これに対し70万円未満は上位コースへの買い替えで売りが膨らみ失速し、150万円以上は一般的な個人層の予算が届かず苦戦状態にあります。一方、中堅は個人エグゼクティブ層の安定した買い、高額では法人の名門回帰を背景に、平均を上回る伸びをみせました。

現在、ゴルフ場の利用者が増え、個人の会員志向が高まるなどゴルフや会員権を取り巻く環境に明るさがみられます。入会条件の緩和及び名変料や入会保証金など入会諸費用の軽減、中でもゴルフ果発展に貢献が高い法人に対する優遇策が更なる入会の促進と相場の底上げにつながるものと思われれます。

コースごとに騰落の明暗が分かれています。総じて言えることは、名門コースなどの厳しい入会条件や、名変料の高さが入会や相場の伸びを抑えていることです。

今年上期は71コースが値上がり  
 今年上期の関東圏のコース別騰落状況は、値上がり71コース(13%)、横ばい379コース(70%)、値下がり88コース(16%)でした。個別コースの動向では、アクセスの良い都心近郊コースの値上がりが目立ちます。名門では入会条件の緩和を断行した相模原が人気を集めて大幅に値上がりしたのが特筆され、中堅・お手頃では大浅間、河口湖をはじめとするリゾートコースや女性に人気のサンヒルズの値上がりも注目されます。

19年上期の価格帯別騰落状況 (含む入会諸費用)

価格帯	主な値上がりコース				騰落コース数		
	30%以上	10~30%未満	5~10%未満	5%未満	値上	横這	値下
1000万円以上	相模原	横浜 レイクウッド	東京よみうり	小金井 桜ヶ丘	6	4	6
500万円以上	八王子	府中 麻倉			4	9	8
300万円以上	鎌ヶ谷 葉山国際	メイプルポイント 大浅間 筑波	狭山	龍ヶ崎	7	9	7
150万円以上	ザCCジャパン	入間 湘南シーサイド 総武 チェックメイト	高麗川		11	33	16
70万円以上	河口湖 本千葉 グランディ軽井沢 川越	武蔵野 鴻巣 阿見 大多喜城 木更津	姉ヶ崎		21	57	22
70万円未満	GMG八王子 香取 東名厚木 サンヒルズ	グランディ那須白河 鹿沼 唐沢 沼津			22	267	29
合計					71	379	88

今年上期市場の主な特徴

- 関東圏の平均相場は0.4%の値上がり
- お手頃上位と中堅・高額が相場をリード
- 値上がりコース13%、横ばい70%、値下がり16%
- アクセスに恵まれた都心近郊コースの値上がり目立つ
- 名門では入会条件緩和の相模原の伸びが脚光浴びる
- 中堅・お手頃ではリゾートコースにも根強い人気
- 入会の条件緩和・諸費用軽減が相場の底上げ促す